

令和3年度入学試験問題（前期日程）

小論文

教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育コース

教科教育専攻 生活科学教育専修

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 回答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、90分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

家庭科の食生活領域の授業において、「地域食材」を取り上げることによってどのようなことを学ぶことができるか、「地域食材」を用いることの意義や利点を含めて述べなさい(600字以上, 800字以内)。

「地域食材」…その土地(地域)で生産された食材, 特産物

令和3年度入学試験問題（前期日程）

小論文

教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育コース

教科教育専攻 生活科学教育専修

出題の意図

この小論文の趣旨は、琉球大学のアドミッション・ポリシーに基づき、教育学部学校教育教員養成課程の求める学生像である「教員として主体性を持ち、子ども及び社会と関わっていきいたい人」「教育の理論と実践を広く深く学ぶ意欲のある人」「高等学校での基礎学力を身につけ、思考力、判断力、表現力を持つ人」に該当する。

本出題文は、家庭科の教科内容の理解や教師を目指す者として論理的に構想する力と表現力について問うことで、家庭科教育への理解や関心・意欲及び基礎的な文章力をみることを意図している。なお、「家庭科教育への理解や関心・意欲」については、家庭科の学習内容に関してどの程度理解をしているのかをみる（主に「教員として主体性を持ち、子ども及び社会と関わっていきいたい人」及び「教育の理論と実践を広く深く学ぶ意欲のある人」に該当）。また、「基礎的な文章力」については、具体的な例示等を用いて客観的な根拠や理由を示しながら自分の考えを述べられているのかをみる（主に「高等学校での基礎学力を身につけ、思考力、判断力、表現力を持つ人」に該当）。